



結び

平成27年度卒

清水 建太

出身

岐阜 VAMOS
関市立緑ヶ丘中学校

『感謝とリスペクト』

私は、サッカーに集中して打ち込める環境があるということが関商工高校を選んだ一番の決め手でした。岐阜県内の公立高校では珍しく、関商工はサッカー部専用のグラウンドを有しており、とても魅力的に感じました。更に、地元の高校である事から、小学生の頃から一緒にサッカーをやってきた先輩ともう一度サッカーがしたいという事もあり、関商工高校を選びました。

高校3年間はサッカーの技術面・戦術面だけでなくメンタルの面において一番成長することができました。チームメイトと繰り返し行った自主トレの積み重ねにより、自信を持つことができました。また、日々のサッカーノートにより自分を客観視することができ、先生からのアドバイスを受けることで長所・短所を意識してプレーすることができたのが成長に繋がったと思います。3年生の時にはキャプテンを務めさせていただき、その経験がより一層成長するきっかけになったと思います。キャプテンとして迎えた最後の選手権岐阜県予選でベスト4に進出したことが今でも一番印象に残っています。チームメイト+スタッフ+応援して下さる全ての人々、全員に一体感が生まれた瞬間は特別なものがありました。



高校を卒業後は名城大学に進学し、サッカーも続けました。現在は就職して東京で働いています。高校3年間で学んだ全ての経験は今でも生きています。どんな経験も無駄にはならないと改めて実感しています。また、サッカーやフットサルも会社の先輩方と行うなど今でもずっと続けていますし、これからも体が続く限り、続けていきたいと思います。関商工サッカー部の活躍を励みに、これからも頑張っていきます。

高校3年間というのは想像以上にあつという間に過ぎていきます。日々のトレーニングもただこなすだけでなく、各々が課題を明確にしてトレーニングの質を意識してみてください。また、今の仲間と同じベクトルに向かうことは限られた時間しかなく、本当に貴重な経験です。まずは、サッカー選手の前に一人の人間としての心構えを大切にしてください。皆さんがサッカーに集中して打ち込める環境があることを当たり前と思わずに、関わる全ての人々への感謝と仲間へのリスペクトを必ず忘れないでください。そして最後は全力でサッカーを楽しんでください。皆様のご活躍を応援しています。



中学生の皆さんへ、これから先、受験や就職活動など様々なシーンで選択を迫られます。その選択によって結果が決まるわけではありません。その後の皆さん自身の行動によっていくらかでも未来は変えられます。積極的に新しいことにもチャレンジしてみてください。皆さんが関商工高校で夢に向かってチャレンジする日が来ることを楽しみにしています。

